

術前DCF療法を受けられる方の入院スケジュール

日程	/	/	/	/	/ ~ /	/	/	/	/	
目標	入院当日	入院2日目	入院3日目	入院4日目 (治療1日目)	入院5~6日目 (治療2~3日目)	入院7日目 (治療4日目)	入院8日目 (治療5日目)	入院9日目 (治療6日目)	入院10日目 (治療7日目)	
検査	24時間蓄尿検査 <small>*誤って蓄尿できなかった場合にはその時点で看護師にお知らせください</small>	→	採血			採血		採血	採血 <small>※結果によって退院延期となる場合があります</small>	
点滴	点滴はありません <small>※状態により追加する場合があります</small>	14時 前点滴	↓	吐き気止め・利尿剤 (30分) ドセタキセル (2時間) シスプラチニン (2時間) フルオロウラシル (24時間)	↓	吐き気止め (30分) フルオロウラシル (24時間)	↓	吐き気止め (30分) フルオロウラシル (24時間)	↓ 9時頃 点滴抜針	
検温	1日1~2回程度 (状況により適宜)			1日3回程度 (状況により適宜)						
観察	【点滴中の注意点】		点滴が入っている部分の腫れ、赤み、痛み、違和感などを感じたらすぐに看護師にお伝え下さい							
体重	入院時に身長体重を測定します		朝食前に体重を測定し、看護師にお知らせください							
排泄	入院中は尿量測定を行い、排尿量の観察を行います。入院時に看護師から尿量測定器の使用方法をお伝えします。尿量が少ない場合には利尿剤を使用する事があります。									
栄養	<ul style="list-style-type: none"> 基本的に食事に制限はありません。食事内容の変更も可能ですので看護師に声を掛けて下さい。（入院食以外で食べたものは看護師にお知らせください）※医師から食事内容を制限される場合があります 副作用により食欲がなくなったり、吐き気が出ることがあります。好きなものや口当たりの良いもので栄養を補いましょう。 水分を多めに摂りましょう。 									
内服	持参されたお薬は医師の指示があるもの以外は飲めません	→	持参されたお薬は医師の指示があるもの以外は飲めません	→	感染予防のため朝食後に抗生素の内服をします。 抗生素は退院後も継続して内服します。					
清潔・活動	特に制限はありません	→	清潔を保つため、点滴中もシャワーを浴びたり清拭を行いましょう。 <u>(更衣の際には必ず看護師に声を掛けて下さい)</u>	→	清潔を保つため、点滴中もシャワーを浴びたり清拭を行いましょう。 <u>(更衣の際には必ず看護師に声を掛けて下さい)</u>	→	口内炎予防のため、毎食後歯磨きを行い、口腔内も清潔に保ちましょう。（1日3回アズノール含嗽薬でのうがいをしましょう）	→	活動に制限はありませんが抗がん剤の投与中は点滴の管に注意しましょう。	
指導・説明	<ul style="list-style-type: none"> 入院中の過ごし方について説明いたします。 薬剤師が投与前日または投与日に治療のスケジュール、副作用について説明します。 辛い症状があったり、眠れない時などには遠慮なく看護師にご相談下さい。 入院中からトライボールを使った術前呼吸器訓練をしましょう（手術まで継続してください） 退院処方を希望する方は退院の前日までにお伝えください。 抗がん剤投与終了日に退院する方以外は朝9時頃までに退院準備をお願いします。当日退院の方は点滴抜針後に着替えなど退院準備をお願いします。 食事や水分が十分に取れていない場合や採血の結果で退院延期になる場合があります。 							<p>退院後に下記の症状がある場合には当院へ連絡してください</p> <ul style="list-style-type: none"> 38.0°C以上の発熱 水も嘔吐してしまう吐き気 1日5回以上の下痢 食事もとれないひどい口内炎 		